

**令和6年度  
こども図書館船事業実行委員会  
第3回 総会  
議 案 書**

**こども図書館船事業実行委員会**

## 報告事項 1

### 「ほんのもり号」の寄贈について

株式会社安藤忠雄建築研究所様より、次のとおり、香川県に船舶が寄贈されたことを報告します。

#### 1. 寄贈日

令和7年3月19日（水）

#### 2. 寄贈船舶の概要

船種及び船名	汽船 ほんのもり号
船舶番号	第273—12058号
船籍港	香川県高松市
総トン数	19トン
船の長さ	18.82メートル
用途	交通船兼図書館船
航行区域等	沿海区域 ただし、 （1）本州、北海道、四国及び九州並びにこれらに附属する島でその海岸が沿海区域に接するものの各海岸から5海里以内の水域、並びに、 （2）船舶安全法施行規則第1条第6項の水域に限る。
最大搭載人員	旅客 12名（平水区域） 船員 2名 その他 4名



## 第1号議案

### 令和6年度事業実施状況報告（案）

#### 1 運航計画案の検討・作成

##### (1) 運航管理方法

- 運航時の安全性と効率性等の観点から、図書館船の運航と管理を一体的に船舶事業者へ委託することを決定した。

##### (2) 運航時期・場所・回数・企画内容等

- 運航時期・場所・回数・企画内容等について、各市町・関係団体等のニーズを踏まえるとともに、島民や書店関係者等で構成するワーキンググループからの意見も参考にしながら、その内容を決定した。（令和7年度事業計画（案）参照）

##### (3) 蔵書の収集・選定

- ㈱安藤忠雄建築研究所、県立図書館及び市町公立図書館等の協力により、県内外から図書の寄贈を募り、約6千冊の本が寄贈された。
- 寄贈及び購入本の中から、県民のニーズ（アンケート調査等）に加え、船内や港周辺という読書空間などを踏まえながら、県立図書館等の協力を得て、蔵書の選定作業を実施中である。

#### 2 広報・財源確保活動等

- 船舶名称は、「こども図書館船 ほんのもり号」に決定した。
- 図書館船を多くの方に利用いただくため、専用HPやSNSを開設し情報発信を行うとともに、プロモーション動画を作成し専用HP等で発信している。
- 本プロジェクトの認知度向上を図るため、企画発表会を開催した。
- 新聞、雑誌への掲載、県内全小学校に向けたチラシ作成、ラジオ出演、各種集客イベントへの参加等により、幅広い層へのプロモーション活動を実施中である。
- 投票により決定する県民参加型のロゴを制作した。
- 当事業の財源確保を図るため、企業版ふるさと納税やクラウドファンディングなどの財源確保策を実施した。

## 第2号議案

### 令和6年度補正予算（案）

#### (1) 収入の部

(単位:千円)

科 目	当初予算額	補正後予算額	差額	摘 要
1. 負 担 金	12,316	18,868	6,552	
香 川 県	12,316	18,868	6,552	県への寄附金等の増
2. 雑 収 入 等	0	0	0	
利 息 収 入	0	0	0	
合 計	12,316	18,868	6,552	

#### (2) 支出の部

(単位:千円)

科 目	当初予算額	補正後予算額	差額	摘 要
1. 事 業 費	11,300	13,000	1,700	
(1) 船舶運航管理費	300	0	▲ 300	試運航費の減
(2) 蔵書管理費	4,600	4,200	▲ 400	図書購入費の減
(3) 企画広報費	6,100	8,100	2,000	広告費（HP、映像制作等）の増
(4) 雑 費	300	700	400	消耗品費等の増
2. 事 務 費	1,016	565	▲ 451	
(1) 事務局運営費	816	515	▲ 301	旅費の減
(2) 雑 費	200	50	▲ 150	消耗品・印刷費の減
3. 次期繰越見込額	0	5,303	5,303	
合 計	12,316	18,868	6,552	

## 第3号議案

### 令和7年度事業計画（案）

#### 1 運航計画の概要

##### (1) 運航時期

- 運航開始日は、令和7年4月24日（木）とする。
- 運航時期は、運航時の気候条件等を考慮し、春～秋（4月頃～11月頃）を基本とする。
- 冬季（12月頃～3月頃）は、高松港において、定期的に係留し、観覧可能な日を設ける。

##### (2) 運航場所（予定）

運航場所は、原則として、浮棧橋のある各港とし、離島等の人口及び子どもの数等を考慮しつつ、離島のみならず、本土側の沿岸市町に運航する。

- 島しょ部  
小豆島、豊島、直島、女木島、男木島、与島、本島、広島、高見島、佐柳島、粟島、伊吹島
- 本土  
高松市、丸亀市、坂出市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、多度津町

##### (3) 運航回数

春から秋の運航回数は、約40回程度の運航とする。

##### (4) 乗船人数

船員を除き12名以下（県スタッフ等は内数、12歳未満の子どもは、0.5人換算）とし、運航形態は、不定期航路事業とする。

##### (5) 運航時の企画内容（運航時のイベント等）

瀬戸内の島々などでの読書や体験活動等を通じて、子どもの心の成長を育み、思い出に残る体験を提供するとともに、地域内外（島内、島と島、島と本土等）の人々が集い交流できるきっかけとなる次の企画を実施する。

なお、企画の実施にあたっては、企画の立案、実施に際して、地域おこし協力隊を活用し、公立図書館職員による企画サポートや地域のボランティアなどの協力も募っていく。

##### ○ 「ほんのもり号」クルーズ

子どもたちを乗船させて、島の周囲を運航するなど、普段見られない瀬戸内海の姿を体験できるクルーズを実施する。

##### ○ 図書館船就航記念イベント

小豆島や本土側の高松、中讃、西讃、東讃エリアにおいて、ほんのもり号の運航を契機とした交流拡大を図るため、地域のマルシェなどと連携し、図書館船就航記念イベントを実施する。

### ○ 島での交流レクリエーション

港にパラソルやベンチを広げて青空の下で読書できるパークレットを設置し、そこでの読み聞かせや手作り作品などのワークショップも実施する。

また、島内外から親子連れなどで交流できるレクリエーションを実施する。

### ○ 幼保・小中学校の行事利用推進

県内の子どもたちに利用を推奨するため、幼稚園・保育所、小中学校の行事などでの活用を推進する。

島の幼保・学校については、実施可能なところから順次、普段なかなか行くことのない隣の島同士の子どもたちの交流機会を作る。

## 2 広報・財源確保活動等

### (1) 広報活動

ほんのもり号を多くの方に利用いただくため、専用HPやSNSを積極的に活用して寄港情報を発信するとともに、寄港日以外においても、図書館船の認知度を高めるための幅広いPR活動を行う。

### (2) 財源確保活動

当事業の財源確保を図るため、引き続き、企業版ふるさと納税やクラウドファンディングなどの多様な財源確保策を実施する。

## 3 その他

令和7年度の運航を通じて、市町や地域のニーズを把握しつつ、令和8年度の運航計画案を検討する。

## 第4号議案

### 令和7年度収支予算（案）

#### （1）収入の部

（単位：千円）

科 目	当初予算額	摘 要
1. 負 担 金	38,830	
香 川 県	38,830	
2. 雑 収 入 等	0	
3. 繰 越 金	5,303	
合 計	44,133	

#### （2）支出の部

（単位：千円）

科 目	当初予算額	摘 要
1. 事 業 費	36,254	
(1) 船舶運航管理費	20,889	図書館船の運航管理費等
(2) 蔵書管理費	2,225	蔵書購入費等
(3) 企画広報費	12,640	企画運営・広報費等
(4) 雑 費	500	消耗品・印刷製本費等
2. 事 務 費	2,576	
(1) 事務局運営費	2,376	旅費等
(2) 雑 費	200	消耗品・印刷製本費等
3. 予 備 費	5,303	
合 計	44,133	